

# 豊南小学校・校長室だより

令和2年（2020年）5月14日

発行 中森啓之

## やっと1回目の登校です！！

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月から始まった臨時休校、今月末までには延長となっていますが、その中で、昨日、本日で登校日を設定致しました。

久しぶりに学校に来た子どもたちは、どんな気持ちだったでしょうか？久しぶりに友だちに会えて嬉しかったでしょうか？私は、子どもたちの笑顔を見ることができ、ホッとしました。なお、来週から5月いっぱいまでは、週2回の登校日を設定しておりますので、子どもたちの笑顔を見ることを、教職員一同も楽しみにしております。晴れて登校再開となる日まで、保護者の皆様にも大変なご負担をおかけ致しますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1回目の登校の様子を写真でお伝えします。（感染には十分注意しています。）



非接触の体温計でチェック



消毒もしっかりと



体育館で間を開けて話を聞きます。

### ◇校長のつぶやき

先日、新聞を読んでいましたと、興味深い記事を見つけました。霊長類の研究で有名な京都大学総長の山極寿一先生の記事です。人間以外の霊長類（ゴリラやチンパンジーなど）は、物を食べる時は、1頭1頭が別々に離れて食べるとのこと。理由は、食物がもとになっての争いを避けるためだそうです。しかし、人間は違います。一緒に食事することを、重要なコミュニケーションの手段として使っています。ところが先日、「これからの新しい生活様式」というものが発表されました。「食事中は食べることに集中する。人と食べる時間をずらす、また、もし一緒に食べるがあっても、対面は避け、横並び。会話を控える。」というものです。私は、今まで、“人とのコミュニケーションは、面と向かって、相手の表情を見ながら会話することが大原則”と教えられてきただけに、大変な時代になってしまったなあと思っています。

「新しい生活様式」を否定するつもりは全くありませんが、今回の件をきっかけにして、新しいコミュニケーションの取り方を考えていかなければなりませんね。保護者の皆様は、どう思われますか？ご意見をいただければ幸いです。（もし、参考になるご意見があれば、この紙面でも紹介したいと思っています。）